



団・クラスで団結した体育大会

盛り上がった大会をもっと良くするには…？

今年の体育大会は雲一つない青空の下、盛大に開催されました。どの団もどのクラスも一人一人が力を発揮し団結して、大いに盛り上がりました。まさに仲間との「絆」を深められた行事だったと思います。また、非常に多くの保護者等の観客の方々も来場されました。

それはそれで大変良かったのですが、あえて私は生徒の皆さんに問います。

来年、もっと魅力的な体育大会にするにはどうしますか？

本校の体育大会のメインは何といっても「応援合戦」でしょう。3年次生が中心となって夏休みから準備して2学期が始まり、1・2年次生も入ってみんなで取り組みました。本番ではどの団もよくやっていたと思います。では来年はどうしますか？



あえて辛口な評価をしますが、どの団も今ひとつ特色が見られなかったのです。もっと個性を生かしてほしいと思います。みんなで試行錯誤しながらアイデアを出し合って、「こんな応援合戦初めて!」「うちの団はこれを推し(特徴)でやるぞ!」とか、もっと個性を生かした応援合戦を目指してほしいのです。毎年、同じような感じに収まるのではなく、さらに進化してください。そして見に来てくださった観客に納得と感動を与えましょう。

来年の体育大会の進化を大いに期待しています。

各方面で活躍する加古南OB、OG

2024年度版の新しい学校紹介パンフレットができました。これを元に来年度の生徒募集活動を本格化していきます。 → <https://www.hyogo-c.ed.jp/~kakominami-hs/profiles/pamphlet/annai2024-2025.pdf>



改めて本校は、総合学科の特長を生かし、生徒一人一人の興味関心に応じた多様な進路選択に対応できる学校です。そのため、多くの科目選択だけでなく、探究活動や様々な体験活動、充実した学校行事、活発な部活動など、個々の生徒が「自分の夢や希望」に向けて頑張ることができる環境が整えられているのです。



そんな中で、本校を巣立った多くの加古南の卒業生たちが、多方面で活躍されています。

先日、女性バンド「SCANDAL TOMOMI」さん(24期生)が、このたび加古川市観光大使に任命され、それを機に久々に来校されました。

お話の中で、「自分が将来どうなりたいのか、どう生きていくのかといった夢や目標に向かって『努力』(極める)することが大切だと思います」と語っておられました。

これまで何度も述べていますが、今年のキーワードは『①絆・②自信・③極み』です。

朝夕の気温が下がってきて、ようやく秋らしい気候になってきました。さあ、10月です。まさに皆さんにとっての「実りの秋」になるよう、充実した学校生活を心がけましょう。



今後の予定	10/23(水)~10/25(金)	インターンシップ
	11/6(水)・11/7(木)	オープン・ハイスクール